

【プレ公告】

2021年12月15日
独立行政法人国際協力機構
契約担当役 理事

業務名称：2021-2022年度 NGO 等向け基礎からはじめる国際協力事業研修

公示時期（予定）：2021年12月下旬

業務実施期間（予定）：約13か月（2022年3月上旬～2023年3月下旬）

競争方法（予定）：企画競争

業務内容（概要）：

JICA は、NGO・NPO、公益法人、教育機関、自治体等の団体（以下、「NGO 等」という。）を通じて実施される開発途上国又は日本国内（あるいはその双方）における国際協力活動を支援するため、NGO 等活動支援事業を実施しています。本業務を通じて行う「NGO 等向け基礎からはじめる国際協力事業研修」は、NGO 等活動支援事業におけるプログラムのひとつと位置付けています。

本業務では、開発途上国における事業実施・監理に係る NGO 等の能力強化に資する研修を実施します。具体的には、NGO 等が Project Cycle Management/PCM の管理手法を用い、計画・立案、モニタリング、評価の3つの手順を繰り返して行うことにより効果的に事業を実施することに寄与すること、また、草の根技協等の開発途上国におけるプロジェクトの計画・立案に際し、NGO 等が事業予定現場における課題・ニーズに基づいて事業内容を検討・提案するために必要な現地調査の計画手法や調査結果の分析手法を学び、当該事業等の提案に繋げることを目的とした研修を提供します。

各研修コースの概要(案)は以下のとおり。

コース		回数	期間	概要
①事業マネジメントコース	計画・立案編	各 20 回	事前学習 + グループワーク1日間	事業サイクルマネジメントの概論に基づいた、事業の企画および事業の計画・監理・評価の手法等の習得を目指す研修。
	モニタリング・評価編		事前学習 + グループワーク1日間	
②現地調査実践コース	導入編	6 回	事前学習 + グループワーク1日間	現地調査に必要なポイントを習得するとともに、現地調査の実践を通じ、草の根技協等の事業提案書の作成に繋げるた

	実践調査	1 回	14 日間	めの研修。
	立案編		事前学習 + グループワーク2日間	
③個別相談		25 案件	10 回/案件	草の根技協等の国際協力事業の計画の精緻化や新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえた事業計画の見直し等を支援し、応募促進／契約促進に繋げる個別相談。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響があり、対面型研修の実施は困難であることから、代替手段としてオンラインで実施することとします。JICA-VAN¹ やオンラインツール（アプリケーション）を必要に応じて組み合わせながら、研修効果を最大限に高めます。例えば、①Web Based Training（オンデマンド配信・受講、教材・レポート共有、等）②オンラインセミナー（ライブ配信/生中継）③③オンライン面談・コンサルテーションの効果的な組み合わせを想定しています。

以上

¹ JICA Virtual Academy Network

今後研修事業で用いる学習管理システム（LMS : Learning Management System）として、Cornerstoneを導入。Cornerstoneでは教材コンテンツ管理、研修カリキュラム管理、コミュニティを通じたコミュニケーション、レポート（データ集計・統計管理）の機能が利用可能となる予定。また、SNSとしてLinkedInを活用予定。